

環境応答型の分子分布を持つ水圏機能 ペプチド材料の創製



若林 里衣

九州大学・助教

両親媒性ペプチド (peptide amphiphile, PA) を構造ユニットとした繊維状の自己組織化材料の創製に取り組んでいます。本研究では、複数種類の PA 分子が共存する共集合材料における、PA 分子の分布の制御に取り組んでいます。そのために、分子が自己と他者を見分ける能力に着目しました。

この能力を持つ PA 分子ペアに対し、環境に応じて能力を変化させる新たな PA 分子を導入することで、材料内の分子分布を動的に変化可能な水圏機能ペプチド材料の開発に取り組みます。

